

テモテへの第二手紙の学びの質問

目次

テモテへの第二手紙 1章.....	1
テモテへの第二手紙 2章.....	2
テモテへの第二手紙 3章.....	3
テモテへの第二手紙 4章.....	4

テモテへの第二手紙 1章

挨拶 1:1-2

1. パウロが頂きたいのちの約束は何に基づいていますか。(1) どんな命があなたを待っていますか。その約束は何時またどの様に実現しますか。
2. パウロとテモテの関係はどの様なものでしたか。(2, 3) 年上のキリスト者は若い信徒がその信仰と神の国の働きの奉仕で成長できるようにどの様な心構えで援助すべきでしょうか。あなたは訓練する方ですか、訓練される方ですか、それとも両方ですか。訓練することにはどの様な意味がありますか。パウロはテモテを訓練する際にどの様な方法を用いましたか。

ゆだねられているものを守る 1:3-18

3. 神様にどの様に仕えるべきですか。(3; 使徒 23:1; 24:14-15; 1 テモテ 1:5 を参照に) どの様にすれば清い良心を保つことが出来ますか。
4. パウロの祈りの生活はどの様なものでしたか。(3) あなたはどうですか。
5. テモテの涙の理由は何だったのでしょうか。(4) 感情的または臆病なキリスト者はその優しさでどの様に他人に仕えることが出来るのでしょうか。過敏症の人はどの様な問題を起こすのでしょうか。
6. キリスト者同士の交わりと信仰の体験を分かち合う事にはどの様な意義がありますか。(4)
7. 祖先の信仰の遺産はどの様な意味を持っていますか。(5) あなたの祖先に信仰を持った方がおられたら、その方について語って下さい。
8. 神様から頂いた御霊の賜物をどう使うべきですか。(6; 1 テモテ 4:14 を参照に) あなたはどの様な御霊の賜物が与えられましたか、その賜物にいつ気が付きましたか、例えば信仰を持って救われた時に。按手にはどの様な役割がありますか。
9. 臆病なキリスト者はその怖れをどの様にして克服出来ますか。(7)
10. 聖霊はキリスト者の内にどう働きますか。(7, 8; ヨハネ 16:13-15; ローマ 8:14-17; 1 コリ 12:3, 11 を参照に) 未信者の内にはどうですか。(ヨハネ 16:7-11 を参照に)
11. 福音の働きは厳しい環境でも何故可能ですか。(8, 12; ローマ 1:16; 2 テモテ 3:3 を参照に)
12. 救いと救いへの招きは何に基づきますか。(9; エペソ 1:4, 5, 11; テトス 1:23:4-5 を参照に)

13. 人はイエス・キリスト様の復活のいのちはどう預かる事が出来ますか。(10；イザヤ 25:8；ヘブル 2:14 を参照に)
14. 使徒と教師の役割は何ですか。(11) あなたの使命は何ですか。
15. キリスト者の救いの確信は何に基づいていますか。(12；ピリピ 1:6；2 テモテ 4:8 を参照に)
16. 福音宣教の手本として何を持つべきですか。(13)
17. キリスト者に与えられた良い物は何ですか。それをどう保ちますか。(14；1 テモテ 6:20 を参照に)
18. パウロはアジアでどの様な試練に出会いましたか。(15) 教会の指導者たちと対立して教会の交わりから離れた人々にあなたはどの様な態度を取りますか。
19. オネシポロはちょうど亡くなったところで、パウロは彼について追悼文を 16 節から 18 節で書きました。パウロは残された遺族の為に何を祈りましたか。(16)
20. パウロはオネシポロをどう評価しましたか。(16-18) あなたは信仰の兄弟姉妹をどう評価しますか。
21. パウロはどの様な祈りで亡くなったオネシポロを神様の御手に委ねましたか。(18)
22. その祈りの中でパウロは何の日を指しましたか。(18；ユダ 21 を参照に)

テモテへの第二手紙 2章

キリスト・イエスの兵士として 2:1-13

1. キリスト者はどの様に強められますか。(1)
2. 恵みは何処から得られますか。(1)
3. 福音はどの様に次の世代に継承出来ますか。(2) あなたは次世代の教師をどの様に訓練しますか。その中で最も大切な事は何ですか。
4. キリストの兵士はどの様な苦勞を覚悟しなければなりませんか。(3, 9-10, 15；1:8；4:8 を参照に)
5. 福音を宣べ伝える人は生計への気遣いをどの様に克服しなければなりませんか。(4-6；1 コリ 9:7 を参照に)
6. 様々な人生の場面でどこから知恵や理解が与えられますか。(7；1 コリ 1:30；ヤコブ 1:5 を参照に)
7. 福音は私たちの思いをどの方向に向けさせますか。(8；ロ-マ 1:3-4 を参照に)
8. どうして鎖や投獄は福音の前進を妨げる事が出来ないのですか。(9；ピリピ 1:7, 12-14 を参照に)
9. キリスト者がイエス様と共に死んだのは何時起こりましたか。(11；ロ-マ 6:2-11 を参照に) その結果は何でしたか。
10. イエス・キリスト様と共に忍耐する事によってどの様な結末をもたらせますか。(12；1 コリ 6:2-3；黙示録 5:10；20:4 を参照に)
11. イエス様を否定する人の運命は何ですか。(12；マタイ 10:33；マルコ 8:38 を参照に)
12. イエス様の真実はどの様に現れますか。(13；ロ-マ 3:3；1 コリ 1:8-9；10:13；1 テサ 5:23-24 を参照に)

適格者と認められた働き手 2:14-26

13. 言葉の論争はどうして避けるべきですか。(14, 16-17, 23, 24 ; 1 テモテ 6:4 を参照に)
14. 真理のみ言葉をどう説き明かし適応すべきですか。(15) それは聖書の中で区別されている律法と福音にどの様に関係していますか。
15. パウロの時代にどの様な異端がありましたか。(18 ; 1 コリ 15:12 を参照に) イエス様の復活とキリスト者の復活は今日の間違った教えの中でどの様に無視されていますか。間違った教えはキリスト者にどの様な影響を及ぼしますか。
16. 信仰生活で土台になる二つの事は何ですか。(19) それら二つをどうして引き離してはいけないですか。
17. 教会の中にどの様な違いが存在しますか。(20)
18. 主の器の最も尊い性質は何ですか。(21) よい行いが出来るための条件は何ですか。よい行いは誰のためですか。(マタイ 5:16 を参照に)
19. キリスト者の印は何ですか。(22) キリスト者は何を目標にしていますか。その為に何を避けるべきですか。
20. キリスト者は反対者にどの様に対応すべきですか。(24-26)
21. 人が悔い改めに導かれるのは誰の影響によりますか。(25 ; 使徒 11:18 を参照に)
22. 未信者の状態はどうですか。(26) 人は何故自分の力で自由になれませんか。

テモテへの第二手紙 3章

終わりの時の人々の有様 3:1-9

1. 私たちはどの様な終末の時代が来るのに備えなければなりませんか。(1-5 ; 使徒 2:17-21 ; 1 テモテ 4:1 ; 2 ペテロ 2:1, 3 を参照に) 「終わりの時代」はいつの時代を指していますか。
2. どれぐらい2節から4節の特徴が今現れていますか。それによってイエス様の再臨が近づいていることが分かるはずですが。(ルカ 18:8 を参照に)
3. イエス様の再臨の前に宗教はどの様なものになりますか。(5)
4. 純粋な敬虔(神を畏れること)の力はどの様なものですか。(5) その力は何処から湧き出て来ますか。
5. 人々が真理を知ることが妨げるのは何ですか。(6-7)
6. 人々はどんな教えを聞きたいのですか。(7 ; 4:3-4 を参照に) あなたはどの様な教えを聞きたいのですか。(ヨハネ 8:43-45 を参照に)
7. 信仰の試練にどう耐えられますか。(8 ; ヘブル 12:5-11 ; ヤコブ 1:2-5, 12 を参照に)
8. 偽教師の特徴とその結末は何でしょうか。(9 ; ユダ 8-16 を参照に)

パウロの模範 3:10-13

9. 正しい教師に適するためにどの様な要素が必要ですか。(10)
10. あなたは他のキリスト者にどの様な模範になっていますか。(10)

11. キリスト者は迫害の中にあっても何故耐えられますか。(11；使徒 13:50；14:1-2；2 コリ 1:10 を参照に)
12. どの様な人たちが何らかの形で迫害を受けますか。それは何故ですか。(12；ヨハネ 15:18-24；17:14 を参照に) あなたは今までどの様な迫害を受けた事がありますか。
13. 私たちはどうしてこの世から何も良いことを期待するのは無駄でしょうか。(13；黙示録 22:11 を参照に)

聖書の由来 3:14-17

14. 聖書の信頼性は何に基ずいていますか。(14；詩篇 119:105 を参照に) 聖書の内容をその著者の権威からどうして切り離すことが出来ないのですか。
15. 聖書はどの様にして生まれましたか。(16；2 ペテロ 1:19-21 を参照に) 聖書はどうして原文のままで(ヘブライ語とギリシャ語) 全く間違いがなく、また完全に信頼出来るものですか。
16. 聖書の役割は何ですか。(16-17) あなたは聖書をどのくらい読みますか。
17. よい行いをする事と聖書はどの様な関係にありますか。(17) 神様のみ言葉にはどのような力を持っていますか。

テモテへの第二手紙 4章

パウロの後継者であるテモテ 4:1-8

1. キリスト者は自分の生活と活動を何に適合させて歩むべきですか。私たちは生涯を通して誰の前で生きて行かなければなりませんか。(1；使徒 10:42-43；1 ペテロ 4:5 を参照に)
2. テモテと教会の牧会者の務めは何ですか。(2；使徒 20:20-21, 31 を参照に)
3. み言葉を時がよくても悪くても宣べ伝えなければならないとはどういう意味ですか。(2)
4. み言葉の宣教はまたいつ継続しなければならないのですか。(3-4) 旧約聖書の預言者たちは民衆が彼らのメッセージを聞いているか聞いていないかに関係なく、どうしてその証を続けなければなりませんでしたか。福音宣教も何故同じようにしなければならないのですか。
5. 福音を宣べ伝える人から何が求められますか。(5)
6. 福音宣教を完全(ギリシャ語では十分ではなく完全) に行うにはどうすれば出来ますか。(5)
7. パウロがこの手紙を書いた時にもう既に死刑判決を受けていた事がどうして分かりますか。(6, 16)
8. パウロはその死をどうして供え物として考えたのでしょうか。(6；ピリピ 1:23；2:17；1 ペテロ 1:14 を参照に) 死はあなたにとってどの様な意味を持っていますか。死の際に信仰にある兄弟姉妹たちにどの様に別れの挨拶をすべきでしょうか。
9. パウロはその過ぎ去った人生をどう見ていましたか。(7) あなたはどうですか。
10. パウロの義の冠りを受ける確信は何に基づきましたか。(8, 18；ピリピ 3:7-11；1 ペテロ 5:4；黙示録 2:10 を参照に)

11. キリスト者がイエス様の再臨を愛する(喜びを持って待つ)事はどのような影響を及ぼしますか。(8)

個人的な指示 4:9-18

12. パウロはどうしてテモテが彼の所に来ることを望んでいたでしょうか。(9, 21)
13. デマスに何が起こりましたか。私たちもそのような危険がありますか。それを避けるにはどうすればよいのですか。(10)
14. パウロは最終段階になってもまだその同労者たちの働きにどの様な指示を与えたでしょうか。(10-12) 今日の世界伝道においてチームワークによる働きにはどの様な意味がありますか。チームワークによる働きの利点と問題点を挙げて下さい。
15. パウロとマルコ(別名ヨハネ)の関係は時が経つにつれてどう発展しましたか。(11; 使徒 13:5, 13; 15:36-41; コロサイ 4:10 を参照に)
16. パウロにとってどの様な物が大切でしたか。(13)
17. 異端者と偽教師に対して一般的に警戒するだけでは十分ではなく、どうしてその名前まで言わなければならないのですか。(14-15)
18. どうしてキリスト者には復讐することは許されずに、その裁きと報復を神様に任せなければなりませんか。(14; ロ-マ 12:17-21 を参照に)
19. パウロは何故その裁判で彼への弁明を怠った人に赦しを願いましたか。(16) キリスト者でさえも自分たちが助けを怠った事によって他人をどれだけ傷付けたのかに気付かないのはどうしてでしょうか。
20. 主はパウロの伝道の使命をどの様なかたちで終結させられましたか。どうしてパウロを獅子の餌食として投げ捨てられなくて、最後は剣で殺されましたか。(使徒 22:25-29 を参照に)
21. どうしてすべての栄光はいつも、永遠にに主なる神様のものだけでしょうか。(18)

結びの言葉 4:19-22

22. プリスカとアキラと亡くなったオネシポロはパウロにとってどの様な存在だったでしょうか。(19; 使徒 18:2-3; ロ-マ 16:3; 1 コリ 16:19; 2 テモテ 1:16-18 を参照に) あなたは福音伝道に於いてどの様な親しい同労者がありますか。あなたは彼らに対してどの様な評価を表していますか。
23. トロフィモの病気は癒しの賜物が働くか働かないかの使い方について何を語っていますか。(20)
24. 主が私たちの霊と共におられる事はどんな意味を持っていますか。(22) 恵みはどうですか。